

はじめに

滋賀県では、平成10年3月に策定した「滋賀の生涯学習社会づくり基本構想“学ぶ楽しさ 生かす喜び”」に基づき、市町等の関係機関と連携を図りながら、生涯学習振興に向けて様々な施策を推進しています。

しかし、この基本構想の策定から7年が経過し、少子・高齢化、国際化、高度情報化などが進行するとともに、環境問題や青少年問題などがより深刻になり、また、地方分権や市町村合併が推進されるなど、社会は大きく変化しています。

この度は、こうした状況の中で、県民の皆さまの学習活動の現状や、今後の学習活動の意向、生涯学習推進体制に対する意識などについて把握し、これからの生涯学習施策の推進のための基礎資料とすることを目的に調査を行いました。

この調査結果を、本県の生涯学習社会づくりの推進に十分に活用するとともに、関係各方面や県民の皆さまにもご活用いただけることを願っています。

最後に、この調査にご協力いただきました皆さまに心よりお礼を申し上げます。

平成17年(2005年)3月

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課長 筈井 孝